

木の実幼稚園 関係者評価表

評価年月日 2015年 9月 24日

評価者名(清岡 和世)

評価項目No.	評価～本園の行った自己評価の項目についてご意見、ご感想を自由に御記述下さい。
1	プロジェクト保育により、子ども達の興味関心を広げ、意見を尊重しつつも、きちんと実現可能であるかも、共に考え、最良の方向へ導いて下さっている様に感じます。しかし、流れの中で自然物の収集となった際に、ただ集めるだけでなくその清潔さにも気を配って頂きたいと思ひます。研修内容の共有は、専門職である先生方の中だけで、書面での報告だけでなく、例えば保護者も自由参加で聞ける様な発表の機会を設けるなどすることで、一般への理解や、噛み砕いて発表する事で、先生自身の理解を深めることができるのではと思います。朝の会については、季節や年齢に合わせた内容も必要ではあるけれど、決まった流れの1つを取り入れることで、子ども達の切り替えのスイッチを入れられるとも思ひます。
2	都市開発の為に少なくなっていく自然を園鑑やテレビの中だけでなく、実際に目で見え、手で触れ、動きを楽しみ、香りを嗅ぐことが出来る環境を整えることは、今の子ども達には最も必要なことだと思います。又、出来る事ならば、ただ環境を変えてしまうのではなく、植え替えていく中でも、子ども達に、どんな花が虫媒は好むのかということや、ハーブの香りや反応はどんなものなのか等、着目する機会を設けること、より環境への興味を深めることにつながる様に思ひます。
3	昨今の少子化の中で"園児確保"という経営面としての取り組みも必要だとは思ひますが、保護者の立場として感じる事は、保育室内の環境を整え、他の保育室と同じコンセプトにあることも大切ですが、それ以上に、隣りのクラスのお友達との関わりを常に持つ人的環境を整えること、あまりにも他のクラスとの距離があまり遠すぎる気がして、気軽に行き来が出来ず孤立感を感じないと思ひます。又、ビュッセルをホールに移動させることで、従来のホールとしての環境を変えてしまうことにも疑問を感じているのが正直なところです。年長児がこの環境は特に寂しく感じています。
4	幼稚園選びの基準として、保育方針や保育環境は勿論ですが、バス通園や給食の有無、回数などの物理的なシステムも考えられていると思ひます。その中でも、木の実は、行事の際に大型の駐車スペースが確保されていることも、大きな魅力の一つだと思ひます。通園区域も広範囲に渡っていますし、大型行事の親族の参加人数も年々増加していることを考えると、駐車スペースの確保は、欠かせない環境になっていると感じます。借地料など、園側の負担も大変かと思ひますが、場所も園の隣りで、たまたまより良い形で対応をして頂けた事は嬉しいですし、是非この手の環境の維持を願ひます。
5	長い年月もかた物を大切に使用されていることを感じます。20年という歳月は、親子で同じ玩具を使っていたりする方もおられるでしょうから、親子二代、三代に渡って木の實を利用している方には感謝の気持ちがあると思ひます。物理的にも使えるということは物を大切にすることを育むことにもなりますし、それだけよく使われ、子ども達に愛されてきた玩具である証拠でもあると思ひます。そういった玩具を一部でもかまわないので、是非、家庭でも取り入れられる本業に、何らかり方法で紹介して頂く機会があれば、親子のコミュニケーションやスキンシップのツールの一つとしても使えるのではと思ひます。
6	周辺の保育施設が認定こども園となっていることは、金銭的な面であたり保育年齢であたりという保護者のニーズが高まっているからだと思います。ですが、新制度が保育の質の向上につながるかはいいですが、その為に先生方の負担が増え、かえって質が下がってしまうことも懸念されますので、1番に"木の実らしさ"を失わない、より良い決断に向けて、考えて下さることに期待しています。

本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想ありましたらお書き下さい。

毎年の関係者評価であったり、行事後の感想など、常に保護者からの意見をj知ることにより、良い園作りへの情熱を感じます。木の實の先生方は皆、本当に勉強熱心で、高いものを目指しておられ、プレッシャーも相当なものと思ひます。それでも永年勤続の先生も沢山いらっしゃいますし、産後の復帰される先生もおられるというのは、職員にとってもいい環境なのだと思います。働く先生が好きになれる園は、子ども達も好きになれるので、良さ伝えることばできないと思ひます。我家の娘も息子と入れ替わりで木の実の子でした。が、行事で園に訪れる事を、何よりも楽しみにしていました。というのも、卒園生の多くが公立小学校での現実に戸惑っている様に感じます。ありのままを受入れ、認めてもらえていた個性を受け入れてもらえず、横並びに右へ倣えという現実にストレスを抱えている様に思ひます。同窓会だけでなく、いつでも卒園生を受け入れて貰える学童保育であったり、素敵なアトリエで芸術にかまを入れている木の実ならではの、美術教室などで、アトリエを通して自己表現できる場を与えて頂きたいと思ひます。又、教育面で最近気になる事の1つに近年増加にある"発達障がい"の子ども達への対応です。先生方の知識、意識は勿論ですが、親である私達もまだまだ勉強不足だと思ひ、是非家庭と連携して、共に情報の共有や理解、差別にならない伝え方や対応の方法を、先生方と一緒に学び、意見交換できる機会がほしいと思ひます。

ご協力ありがとうございました。いただいたご意見、感想は本園の今後のために有効に活用させていただきます。

最後に、娘がテストからお世話になり卒園と入れ替わりで息子も入園して、8年目になり、木の實との別れが近づいてくるのが、親である私自身も寂しく感じています。木の實のあたたかい雰囲気や、いつも気持ちの良い挨拶をして下さること、人間の本質や基本が、つまっている幼稚園や先生方に、とても感謝しています。親から子、子孫へと代々受け継がれていく素敵な幼稚園であり続けて下さい。

木の実幼稚園 関係者評価表

評価年月日 27年 9月 24日

評価者ご芳名(立石 久美)

評価項目No.	評価～本園の行った自己評価の項目についてご意見、ご感想を自由に御記述下さい。
1	木の実幼稚園の先生方は、子供達との会話を楽しみ、一緒に考え悩み、豊富な経験や知識を活かし保育されているなど日々の園生活から感じる事ができます。これからの新しい内容の研修等により、更なるアイデアある保育に期待が高まります。
2	自然豊かな園庭では、あふれるほどの感受性をもつ子供達が草木植物を感じ、触り、感動や発見をお友達、そして先生と共有することができるとは、とても経験が豊かにしてくれたいと思います。日常生活でハーブを指で押し良い香りがするなどは教えてくれたり、園でみつけた昆虫を自宅の図鑑で調べたりと楽しみながら学んでいます。
3	特に今年は、雨の日が多く大型の通路テントを設置して下さったことにより、子供達はもちろん送り迎えをする保護者にとってもとてもありがたいことだと思います。常に現代の気象環境等にもアンテナを張り、子供達の過干渉や、また利便性のある環境を考え、対応して下さることは、とてもありがたいです。子供達を通わせることが出来ます。いつもありがとうございます。
4	駐車場の確保は、遠方からこられる保護者の方にとっても重要です。園から駐車場の今後について常に情報を教えて下さったことで安心して待つことができたのではないかと思います。出入口は、歩行者、自転車ともに多い通りなので、警備員の方もしくは先生方が数名いらっしゃることで、安全面もきっちり考えられているのがとても感服することを願っています。
5	子供達がそれぞれやりたいことを見つけ、遊びに集中できる、また好きな遊びを通じ友達や先生とコミュニケーションを深め工夫したり、考えたり室内での遊びの中富かぐと広がるコース活動は、とても魅力ある木の実の保育の一部だと感じています。長年使用して玩具等の劣化は仕方のないと思いますが、先生方のご負担も増え保護者として何かできることはないかと感じています。
6	認定こども園に生まれ、園は常に情報収集等に努められ、木の实にたい保護者としてよい方向へ向かうよう考えて下さっていると感じています。今後、必要に応じてこども園化することになったとしても、この魅力ある木の実の保育が損なわれない環境、質を保っていかれることを望んでいます。

本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想ありましたらお書き下さい。

今回、この評価表を書かせて頂くことにより、改めて木の実幼稚園の保育環境の良さ、園長先生をはじめ教職員の方々の素晴らしさを再認識することができました。子供がはじめて親から離れ過ごす園生活、親としてもはじめてのことだったことで不安でしたが、園長先生からの心あたりの言葉かけや、先生方のサポートと関係力で子供はもちろん、親の私もすっかり安心して通わせることができました。今後は、自然あふれるのびのびとした園庭で草木を観察したり、昆虫に触れながら広大な運動場で走りまわりと充実した日々を送っています。幼児期という大切な時期を木の実幼稚園で過ごすことができ、より良い方向へ導いてあげることができたことと感謝しております。本当にありがとうございます。今後も笑顔あふれる素敵な園であり続けたいと願っております。

ご協力ありがとうございました。いただいたご意見、感想は本園の今後のために有効に活用させていただきます。

木の実幼稚園 関係者評価表

評価年月日 27年 9月 19日

評価者ご芳名(木 木 榎子)

評価項目No.	評価～本園の行った自己評価の項目についてご意見、ご感想を自由に御記述下さい。
1	<p>参観や懇談の時に見せていただく教室の展示なども充実していると思います。子どもたちが見て楽しくなる様な工夫もたくさんされていると思います。常に新しい視点で変化や改善を追求しておられ園の教育目標、挨拶や感謝の気持ちなど、人として基本となり、一番大切なことを具体的に実現させて下さる幼稚園だと思います。</p>
2	<p>今現在も、ピオータはとても自然に幼稚園に溶け込んでいると思います。園舎もそうですが子どもたちのびびびいびいできる環境は、他にないものだと思います。そのような環境で日々の生活を過ごすこと、幼児期の3年間で得たものは子どもたちにとって、感性、創造力においても大きな財産になると思います。また、常に新しい提案をされていて、折々変わらぬ車のおなまもの、うまく溶け合った良い環境が作られていると思います。</p>
3	<p>木の実幼稚園は雨の日でも子どもたちが濡れずに園内を移動出来る様に言わせてくれて素直に思います。加えて遊戯室前のテントの改修も検討されているとのこと。ますます子どもたちが安全に快適に過ごすことが出来ると思います。</p>
4	<p>環境の変化により、やむを得ない事でありすが限られた条件の中でもいつも迅速に対応をしてくださる印象を受けます。私達保護者も、出来る限り自動車以外の交通手段も検討するなど、環境が整うまで一人ひとりが協力していくことも大切だと思います。</p>
5	<p>コーナー保育ということで、学年ごとクラスごとに先生方が幅広い視点で日々工夫されコーナーを設けて下さっていると思います。元道具は子どもたちが日々思うように遊ぶものなので、安全面なども考慮していただいている事は親としても安心です。</p>
6	<p>「認定こども園」... 色々な年齢、様々な環境のお友達とふれあう機会、また教育機関としての要素と児童福祉施設としての要素を持ち合わせている、という事はメリットであるかもしれませんがデメリットに陥ってしまう場合もあると思います。今集められている園の良さが変わってしまうに、先生方の負担も大きくなってしまっているかもしれません。また、保育料の問題も、預かり保育との違いを明確にさせるなど、保護者のニーズに応えるための事も重要に</p>
<p>本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想ありましたらお書き下さい。 なってると感じます。色々な課題があるかと思いますが、今後どのような形になっても、木の実幼稚園は子どもたちにとって何が一番大切なのかという事を一番に考え、選択して下さると思っています。</p> <p>木の実の子どもたちにとっても純粋で、子どもたちに溢れていると思います。言葉遣いや、言葉の選び方もとても丁寧で、それが自然と身についていると感じます。絵画や作品なども、“こうあるべき”という固定観念がなく、子どもがつくったものすべてに意味があるという姿勢で、親としてはつい理想を押しつけてしまいがちですが、どんな姿も“まず受け入れる”という事がとても大切な事だと教えて頂きました。そしてそれが子どもにとって、充実感、安心感、自信に繋がっていき、それは子どもの成長の中で一番大切なことであると思います。親子共に成長させて頂ける幼稚園だと思います。</p> <p>木の実幼稚園に通うことができて本当に良かったと思います。 ありがとうございます。</p>	

ご協力ありがとうございました。いただいたご意見、感想は本園の今後のために有効に活用させていただきます。